

---

# 2003年3月期 決算説明会資料

スパークス・アセット・マネジメント投信株式会社

---



2003年5月26日

***SPARX Asset Management Co., Ltd.***

## 目次

.当社財務について	
- 2003年度3月期決算 および 2000年度からの比較と推移	P.3 ~ 11
.運用資産について	P.12 ~ 18
.当社ビジネスについて	P.19 ~ 23
. 参考	P.24

## I. 当社財務について

**【注】 本資料における数値は全て連結ベースの数値を使用している。**

# 2003年3月期 決算ハイライト（連結）



		2002年3月期		2003年3月期	
			前期比		前期比
運用資産平均残高	(億円)	2,660	+14%	3,840	+44%
営業収益	(百万円)	4,805	+16%	4,899	+2%
営業費用	(百万円)	745	-20%	1,072	+44%
一般管理費	(百万円)	2,296	+19%	2,784	+21%
経費合計	(百万円)	3,041	+6%	3,856	+27%
営業利益	(百万円)	1,763	+40%	1,042	-41%
経常利益	(百万円)	1,727	+42%	1,017	-41%
当期純利益	(百万円)	882	+27%	560	-37%
従業員数	(人)	80	+27%	94	+18%
分割調整後・潜在株式 調整後 EPS	(円)	23,343		11,500	

(注1) 上記表中の数値は、単位未満を切捨てて表示している。ただし、「前年同期比」の%については、小数点以下を四捨五入している。

(注2) 上記の「分割調整後・潜在株式調整後 EPS」とは、2003年5月20日効力発生分を含めた、これまでの過去2回の株式分割等に伴う希薄化を調整し、過去のEPSを修正した数値。分割後の現時点の発行済株式数は、40,340株となっている。

# 要約貸借対照表（連結）



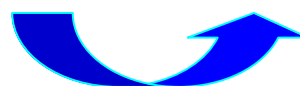
2002年3月期

2003年3月期

(百万円)

(百万円)

現金・預金	2,966	未払法人税等	700	現金・預金	2,698	未払法人税等	0
その他流動資産	1,377	その他流動負債	897	その他流動資産	1,279	その他流動負債	367
流動資産	4,343	流動負債	1,597	流動資産	3,977	流動負債	367
		負債合計	1,597			負債合計	367
投資有価証券	3,177			投資有価証券	2,718		
その他固定資産	947	資本合計	6,871	その他固定資産	1,292	資本合計	7,621
固定資産	4,125			固定資産	4,011		
資産合計	8,469	負債・資本合計	8,469	資産合計	7,989	負債・資本合計	7,989



(注) 上記は、貸借対照表を簡易的に表示したもので、単位未満を切捨てて表示した数値を使用している。「その他」と記載されている各項目は、明記項目以外を合算し、単位未満で切り捨てて表示した数値。

# 収益・経費の推移（連結）概要



		2000年3月期		2001年3月期		2002年3月期		2003年3月期	
					前期比		前期比		前期比
運用資産平均残高	(億円)	1,456	2,343	+61%	2,660	+14%	3,840	+44%	
営業収益	(百万円)	8,343	4,127	-51%	4,805	+16%	4,899	+2%	
営業費用	(百万円)	750	937	+25%	745	-20%	1,072	+44%	
一般管理費	(百万円)	1,221	1,933	+58%	2,296	+19%	2,784	+21%	
経費合計	(百万円)	1,971	2,870	+46%	3,041	+6%	3,856	+27%	
営業利益	(百万円)	6,372	1,256	-80%	1,763	+40%	1,042	-41%	
経常利益	(百万円)	6,045	1,220	-80%	1,727	+42%	1,017	-41%	
当期純利益	(百万円)	3,226	692	-79%	882	+27%	560	-37%	
営業利益率	(%)	76%	30%	-46%	36%	+6%	21%	-15%	
役職員数	(人)	43	63	+47%	80	+27%	94	+18%	

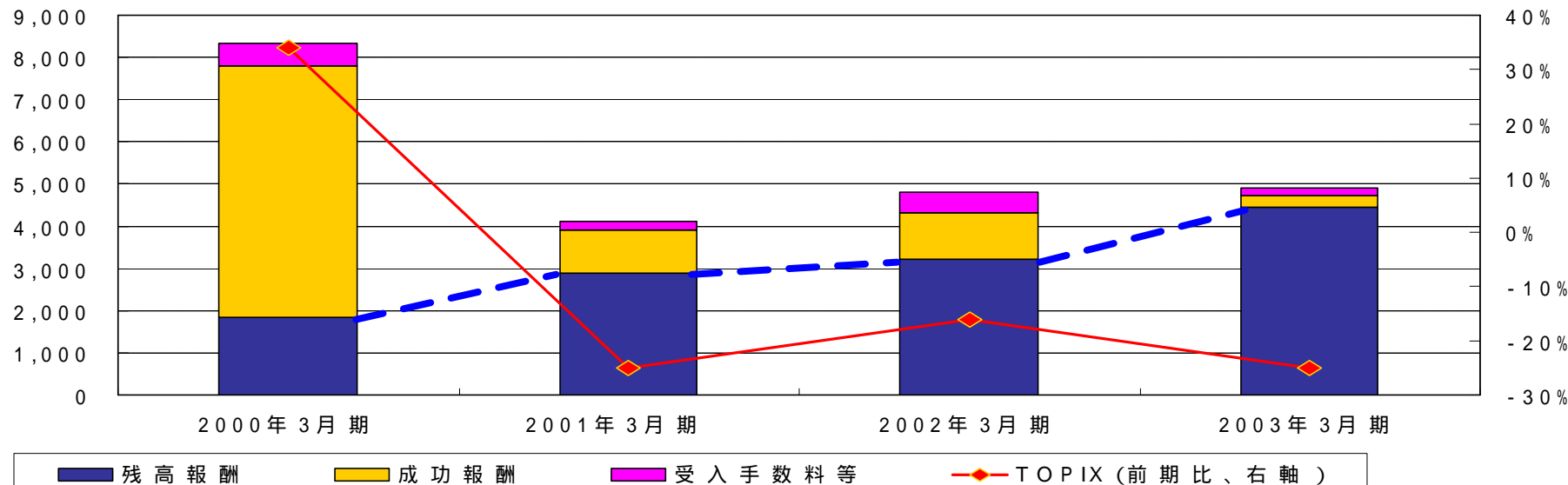
(注1) 上記表中の数値は、単位未満を切捨てて表示している。ただし、「前期比」の%については、小数点以下を四捨五入している。

(注2) 上記表中の「営業利益率(%)」の項目の「前期比」については、前期の利益率との差額を示している。

# 営業収益について（連結）



（百万円）

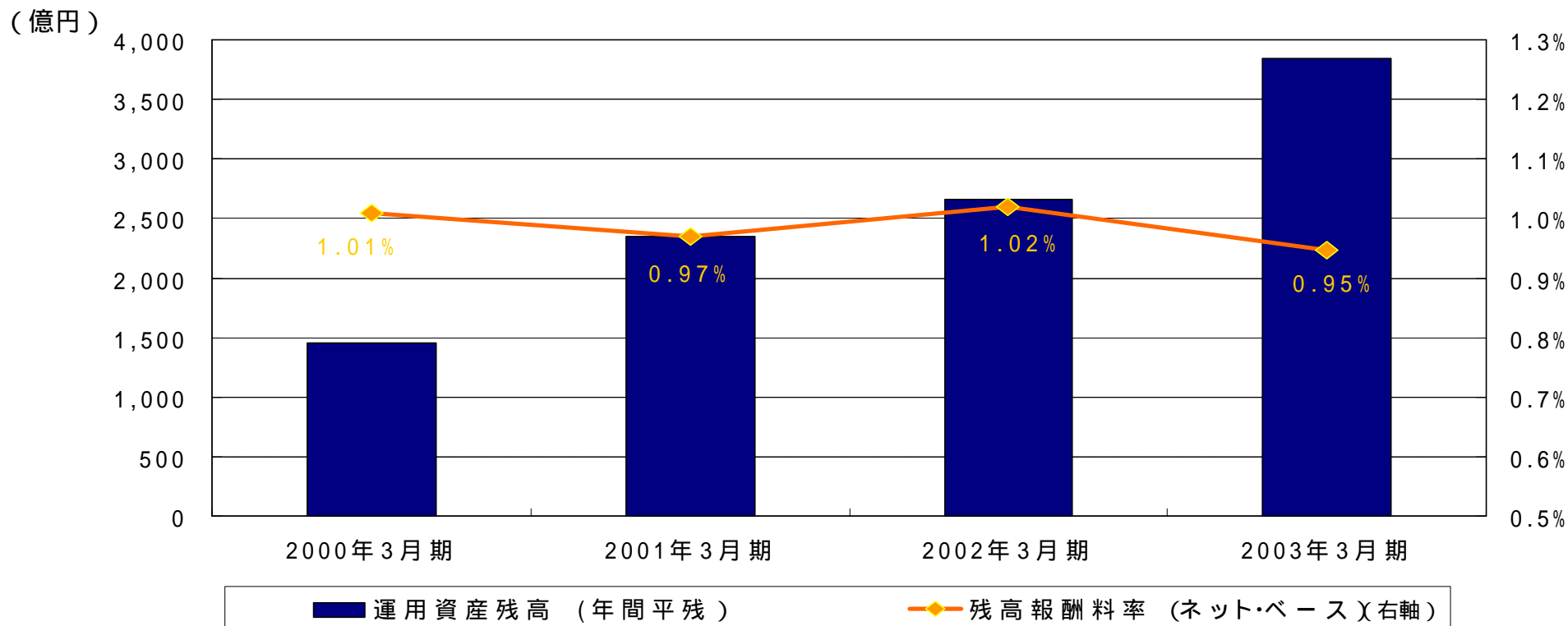


営業収益	2000年3月期		2001年3月期		2002年3月期		2003年3月期	
	(単位:百万円)		営業収益に占める割合		営業収益に占める割合		営業収益に占める割合	
投信・投資顧問料	7,808	94%	3,908	95%	4,317	90%	4,735	97%
内残高報酬	1,843	22%	2,898	70%	3,225	67%	4,441	91%
内成功報酬	5,964	71%	1,009	24%	1,092	23%	294	6%
受入手数料等	535	6%	218	5%	487	10%	164	3%
<b>合計</b>	<b>8,343</b>	<b>100%</b>	<b>4,127</b>	<b>100%</b>	<b>4,805</b>	<b>100%</b>	<b>4,899</b>	<b>100%</b>
TOPIX・前期比	34%		-25%		-16%		-25%	
【参考】 TOPIX・実数値	1,705 (前期末は1,267)		1,277		1,060		788	

(注1) 上記表上の数値は、単位未満を切捨てて表示している。ただし、「収益に占める割合」の%は、合計が100%となるよう、小数点以下は四捨五入している。

(注2) TOPIX 指数は3月期末数値を使用し、「TOPIX・前期比」の%は小数点以下を切り捨てている。

# 残高報酬料率（連結・ネットベース）

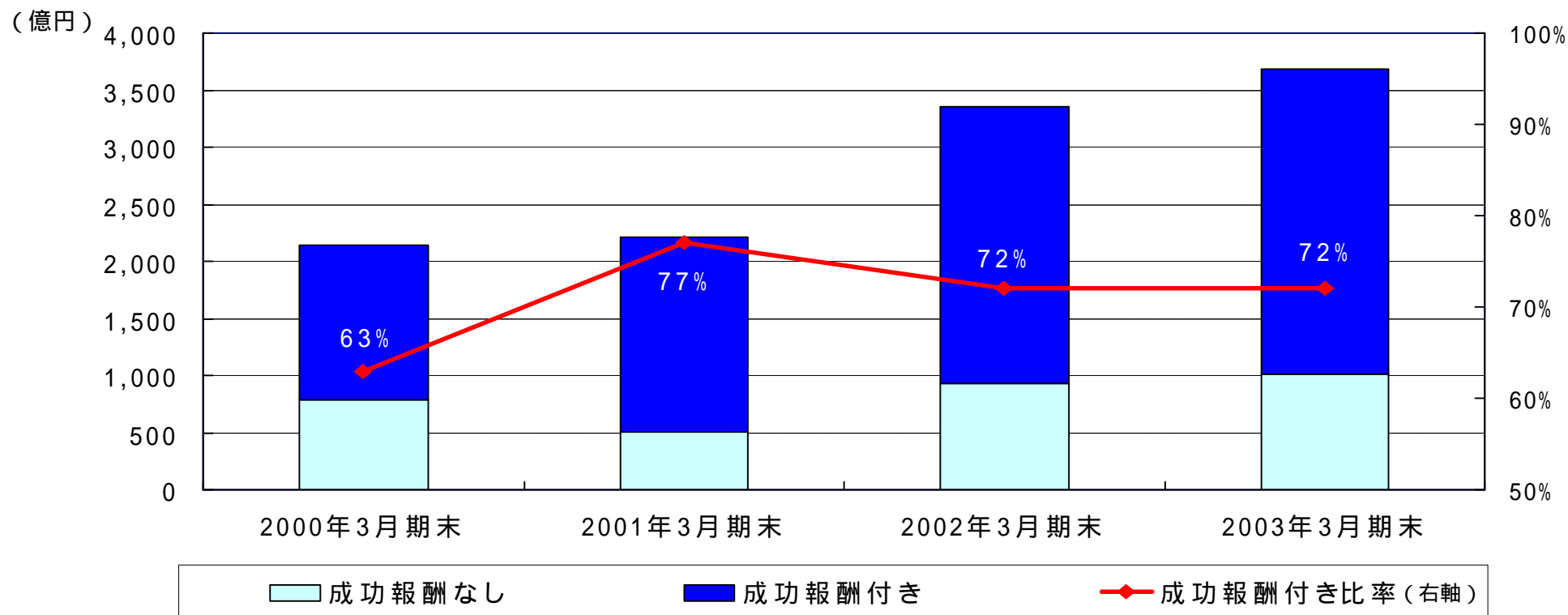


		2000年3月期	2001年3月期	2002年3月期	2003年3月期
<b>運用資産残高 (年間平残)</b>	(億円)	1,456	2,343	2,660	3,840
<b>残高報酬料率 (ネットベース)</b>	(%)	1.01%	0.97%	1.02%	0.95%

(注1) ここで表示している残高報酬料率とは、残高報酬から残高報酬にかかわる支払手数料部分を差し引いた、正味手取(ネットベース)の残高報酬料率を概算値として算出している。

(注2) 上記表中の「運用資産残高(年間平残)」は、単位以下を切り捨て。「残高報酬率(ネットベース)」は、小数点第3位以下を四捨五入している。

# 成功報酬付きファント比率の推移



	2000年3月期末	2001年3月期末	2002年3月期末	2003年3月期末
成功報酬なし (億円)	785	502	933	1,015
成功報酬付き (億円)	1,355	1,715	2,423	2,668
成功報酬付き比率 (%)	63%	77%	72%	72%
<b>合計</b>	<b>2,141</b>	<b>2,217</b>	<b>3,357</b>	<b>3,683</b>

(注) 上記表上の数値は、期末の数値であり、単位未満を切捨てて表示している。また、上記表中の%も、小数点以下を切り捨て、表示していない。

## 経費（営業/一般管理費・連結）について



(単位:百万円)	2000年3月期		2001年3月期		2002年3月期		2003年3月期	
	営業収益に占める割合		営業収益に占める割合		営業収益に占める割合		営業収益に占める割合	
<b>営業費用</b>								
支払手数料	669	8%	744	18%	537	11%	806	16%
委託計算費	-	-	32	1%	55	1%	98	2%
調査費	29	0%	35	1%	62	1%	78	2%
広告宣伝費	35	0%	73	2%	32	1%	16	0%
その他	16	0%	51	1%	58	1%	71	1%
<b>営業費用合計</b>	<b>750</b>	<b>9%</b>	<b>937</b>	<b>23%</b>	<b>745</b>	<b>16%</b>	<b>1,072</b>	<b>22%</b>
<b>一般管理費</b>								
給料・人件費等	740	9%	1,135	28%	1,283	27%	1,511	31%
事務委託費	86	1%	154	4%	153	3%	200	4%
不動産貸借料	76	1%	137	3%	191	4%	288	6%
旅費交通費	69	1%	138	3%	166	3%	207	4%
その他	248	3%	367	9%	502	10%	577	12%
<b>一般管理費合計</b>	<b>1,221</b>	<b>15%</b>	<b>1,933</b>	<b>47%</b>	<b>2,296</b>	<b>48%</b>	<b>2,784</b>	<b>57%</b>

(注1) 上記の数値は、単位未満を切捨てて表示している。ただし、「その他」という項目は、表中に明記された各項目以外の項目を合算し、単位未満を切り捨てた数値。また、「収益に占める割合」については、%表示の小数点以下を四捨五入している。

(注2) 上記は、営業費用、一般管理費の項目を要約したものであり、簡便的に記載している。

## 主要指標の推移（分割調整後・連結）



以下の数字は「期末発行済株式数」を除き、2003年5月20日効力発生分を含めた過去2回の株式分割を調整した数値。

分割調整後・IPO価格（2001年12月）425,000

	2001年3月期	2002年3月期	2003年3月期
期末株価（分割調整後）（円）	-	1,230,000	490,000
期末発行済株式数（株）	8,699	9,150	20,170
1株当り年間配当額（円）	1,250	2,500	5,000
1株当り純資産額（円）	153,418	187,752	187,969
ROE（%）	14.7 %	14.5 %	7.7 %
EPS（円）	34,326	25,062	13,649
潜在株式調整後 EPS（円）	-	23,343	11,500

(注1) 現時点の発行済株式数は、2003年5月20日に効力が発生した1対2の株式分割を受け、40,340株となっている。

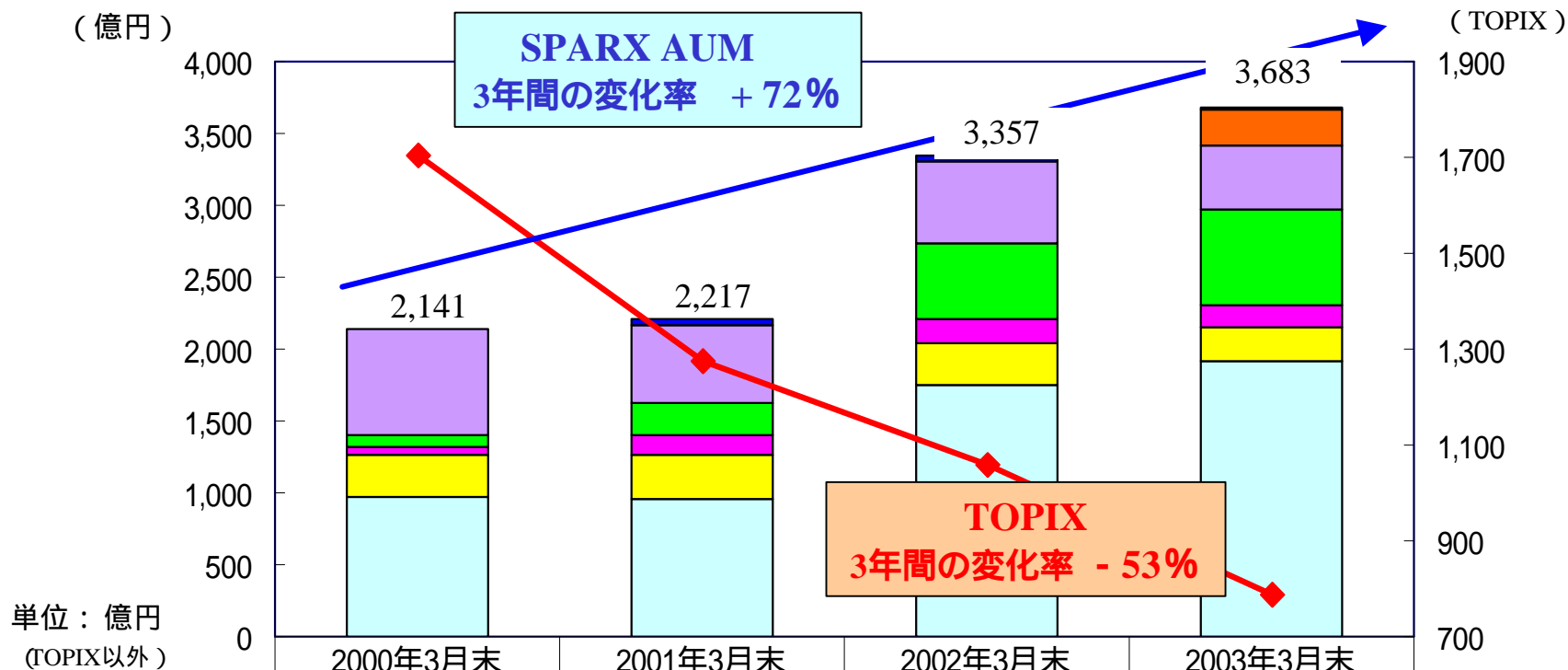
(注2) 上記表中の数値は、単位未満を切捨てて表示した概算値。ROEについては、小数点第2位以下を四捨五入して表示している。

(注3) 2001年3月期の潜在株式調整後EPSについては、当社株式が非上場・非登録であったため、期中平均株価が把握できないため、記載していない。

## II. 運用資産について

# 運用資産残高 (AUM) の推移

## 【運用戦略別】

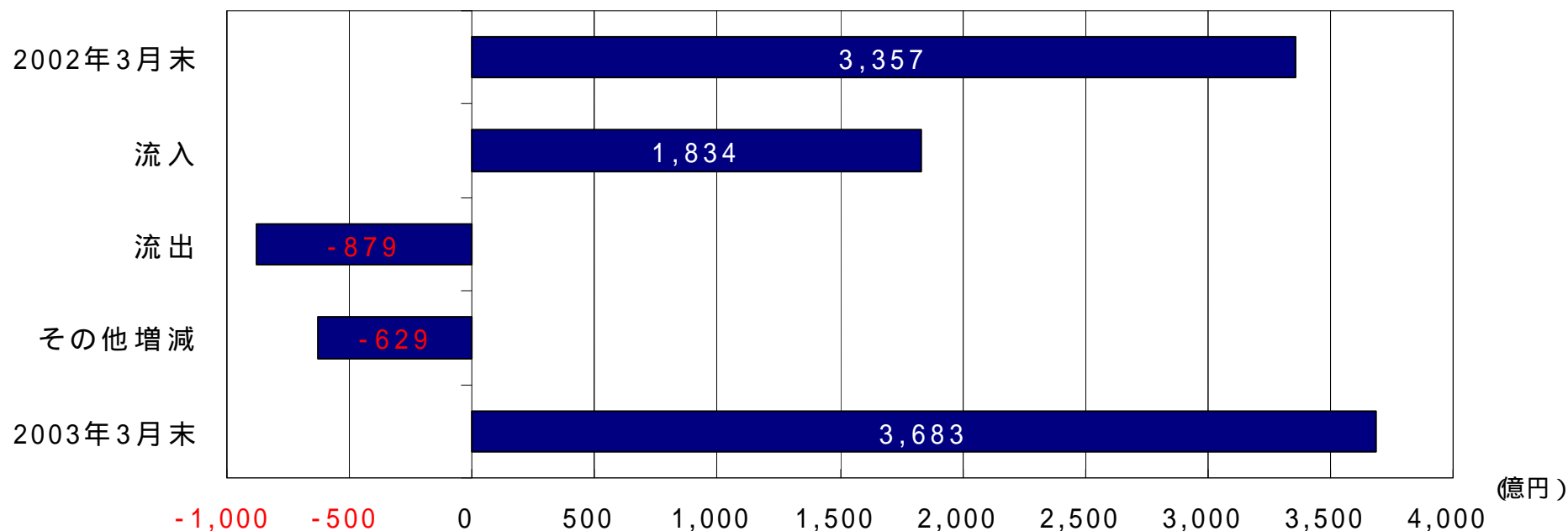


運用戦略	2000年3月末	2001年3月末	2002年3月末	2003年3月末
未公開株式投資	6	46	47	18
バリュウ・クリエーション投資戦略				239
日本株式中小型株投資戦略	727	541	567	447
日本株式一般投資戦略	85	225	535	667
ファンド・オブ・ファンズ	55	139	164	153
日本株式集中投資戦略	292	311	284	238
日本株式ロング・ショート戦略	974	953	1,756	1,917
TOPIX	1,705	1,277	1,060	788

(注1) 上記表上の数値は、各月末の数値であり、億円未満を切捨てて表示している。

(注2) TOPIX指数は、3月期末数値を使用し、小数点以下を切り捨てている。

# 資金流出入 【2003年3月期】



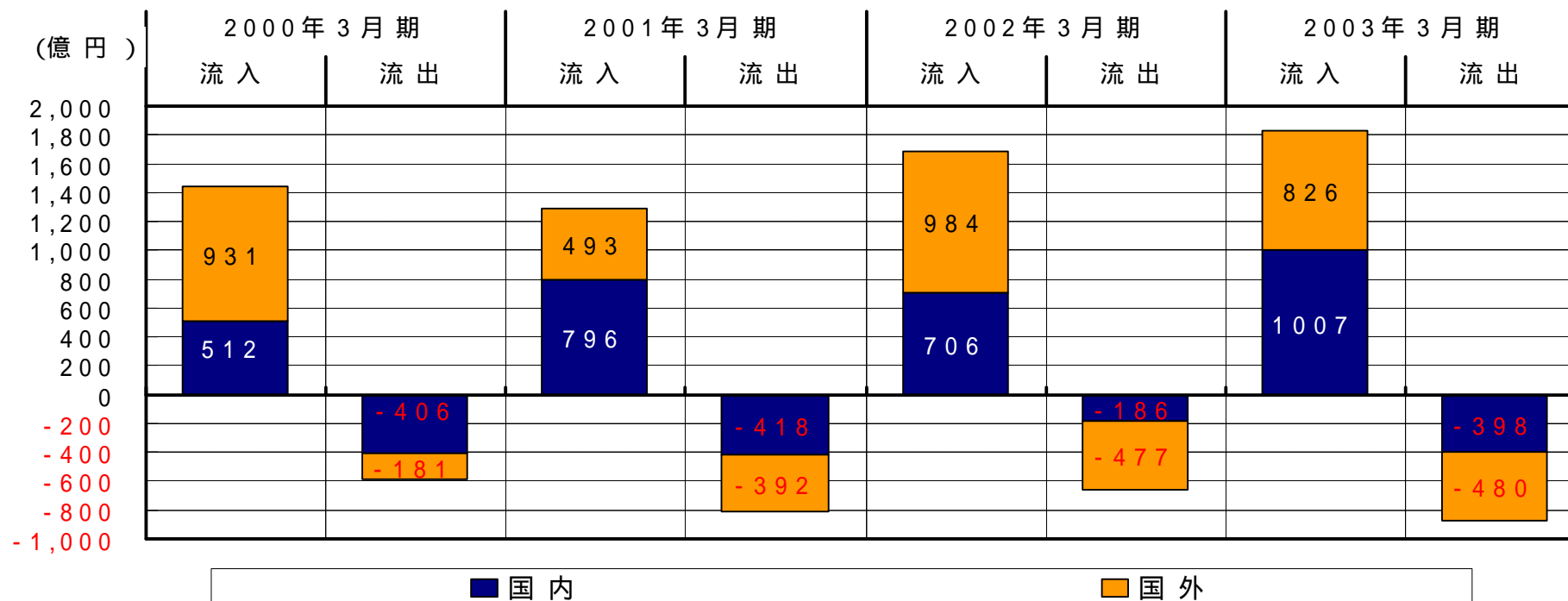
(単位：億円)

ストラテジー別	2002年3月末	2003年3月末	増減
日本株式ロング・ショート投資戦略	1,756	1,917	161
日本株式集中投資戦略	284	238	-46
ファンド・オブ・ファンズ投資戦略	164	153	-11
日本株式一般投資戦略	535	667	132
日本株式中小型株投資戦略	567	447	-120
バリュースクリエーション投資戦略	-	239	239
未公開株式投資戦略	47	18	-29
<b>合計 (単位：億円)</b>	<b>3,357</b>	<b>3,683</b>	<b>326</b>

この間、TOPIX  
は-25%。  
SPARXの運用資  
産残高は+9%増。

(注) 上記表上の数値は、各期末の数値であり、億円未満を切捨てて表示している。

# 資金流出入 国内・国外別】

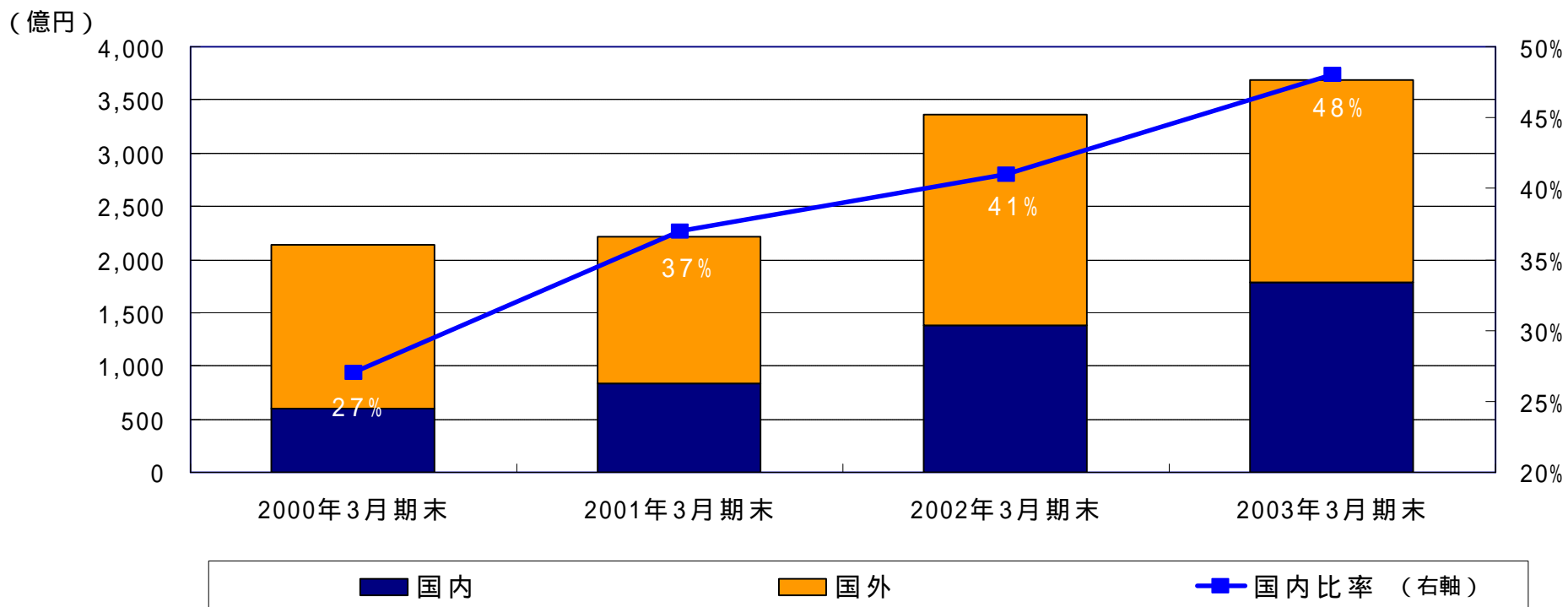


## 純流出入

(単位：億円)	2000年3月期	2001年3月期	2002年3月期	2003年3月期
国内	106	378	520	609
国外	750	101	507	346
合計	856	479	1,027	955

- (注1) 上記の「国内・国外」の区分は、社内データ及び当社資料による、「最終顧客の属性」に基づく区別であり、その属性の正確性を保証するものではない。
- (注2) 上記表中の数字は、単位未満は切り捨てで表示している。
- (注3) 上記の「純流出入」は、顧客からの入出金のみを考慮した数字で、運用や為替による「その他増減」は考慮されていない。

# 運用資産分析 【国内・国外残高比率】



	2000年3月期末	2001年3月期末	2002年3月期末	2003年3月期末
国内 (億円)	596	838	1,382	1,788
国外 (億円)	1,545	1,379	1,974	1,895
国内比率 (%)	27%	37%	41%	48%
<b>合計 (億円)</b>	<b>2,141</b>	<b>2,217</b>	<b>3,357</b>	<b>3,683</b>

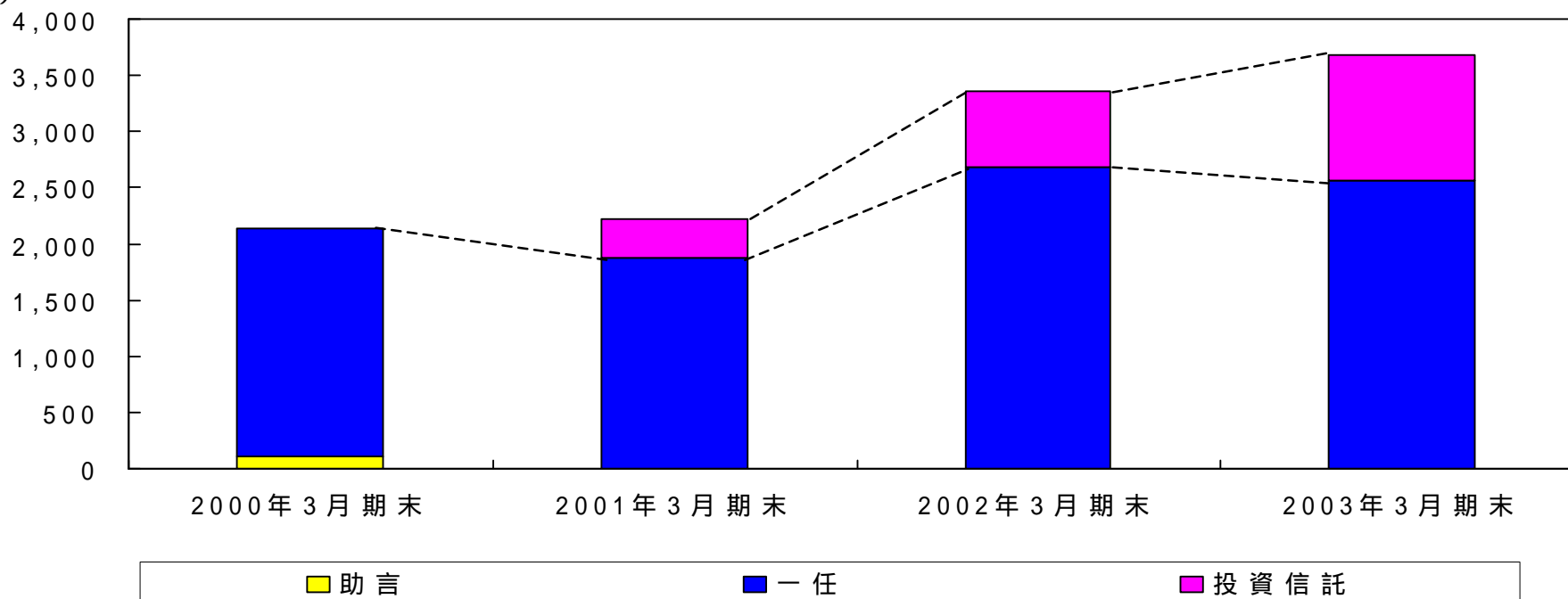
(注1) 上記の「国内・国外」の区分は、社内データ及び当社資料による、「最終顧客の属性」に基づく区別であり、その属性の正確性を保証するものではない。

(注2) 上記の数字は、単位未満は切り捨てて表示している。また、「国内比率」の%についても、小数点以下は切り捨て、表示していない。

# 運用資産分析 【受託形態内訳の推移】



(億円)

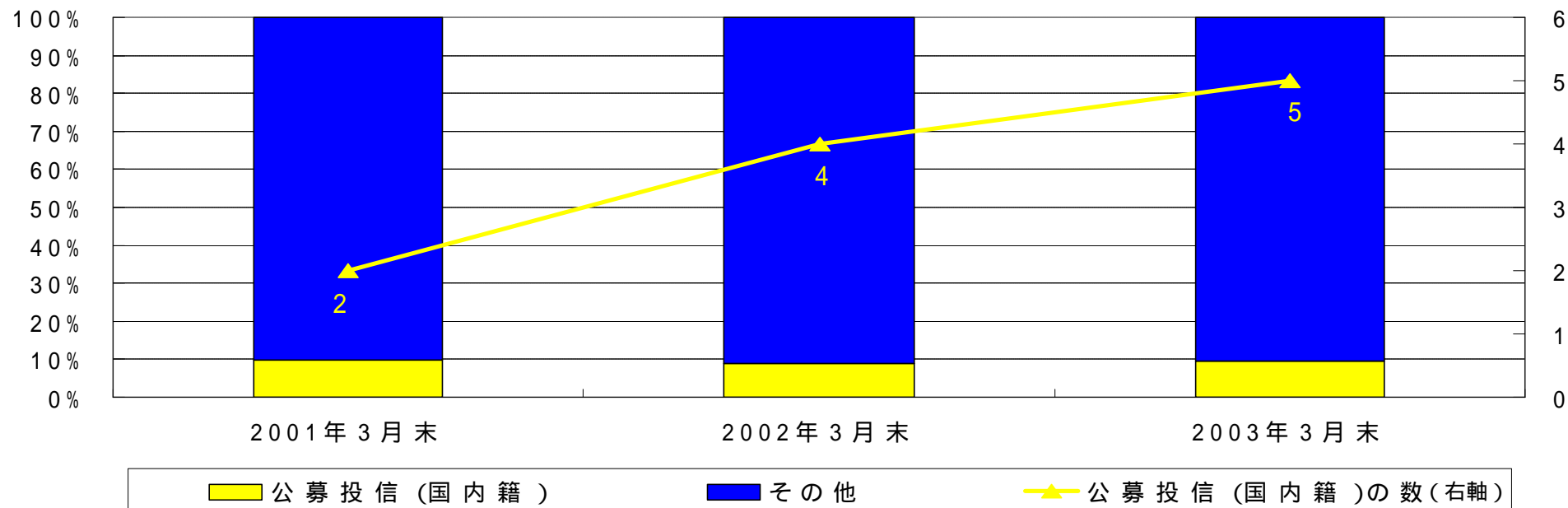


(単位：億円)	2000年3月期末	2001年3月期末	2002年3月期末	2003年3月期末
助言	112	4	4	4
一任	2,028	1,872	2,684	2,556
投資信託	-	340	667	1,122
合計	2,141	2,217	3,357	3,683

当社は、2000年3月に証券投資信託委託業の認可を取得

(注) 上記表上の数値は、期末の数値であり、単位未満を切捨てて表示している。

# 運用資産残高分析 【国内リテール・ビジネスの占める割合】



	2001年3月期末		2002年3月期末		2003年3月期末	
	運用資産に占める割合	運用資産に占める割合	運用資産に占める割合	運用資産に占める割合	運用資産に占める割合	運用資産に占める割合
運用資産 (合計)	2,217		3,357		3,683	
一任・助言契約	1,876	85%	2,688	80%	2,560	70%
投資信託	340	15%	667	20%	1,122	30%
公募投信	221	10%	304	9%	351	10%
私募投信	118	5%	362	11%	770	21%

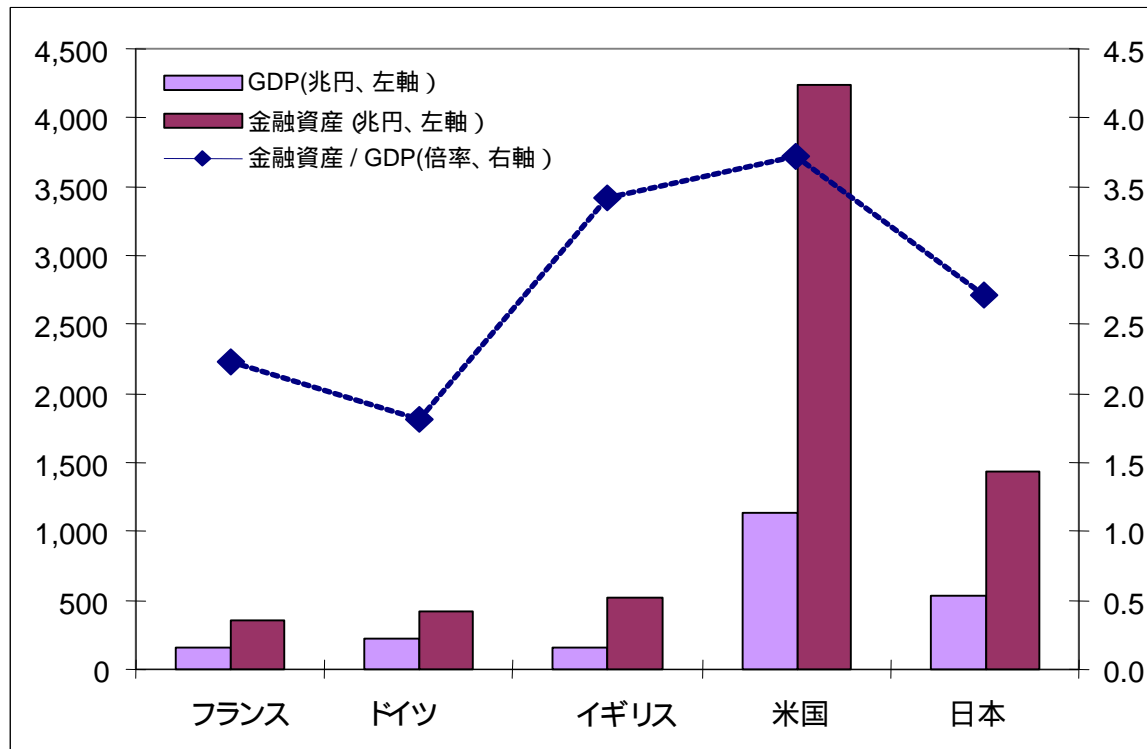
(注1) 上記「国内リテール」とは、当社が設定した国内籍の公募投信ビジネスを指している。

(注2) 上記表上の数値は、期末の数値であり、単位未満を切捨てて表示している。ただし「運用資産に占める割合」の%については、小数点以下を四捨五入している。

## III. 当社ビジネスについて

## 実体経済より遥かに大きい国際流動性

### 個人金融資産(単位 兆円)



	GDP (兆円)	個人金融資産 (兆円)	個人金融資産 / GDP (倍率)
フランス	159	355	2.2
ドイツ	228	412	1.8
イギリス	153	522	3.4
米国	1,139	4,236	3.7
日本	530	1,438	2.7
合計	2,208	6,963	3.2

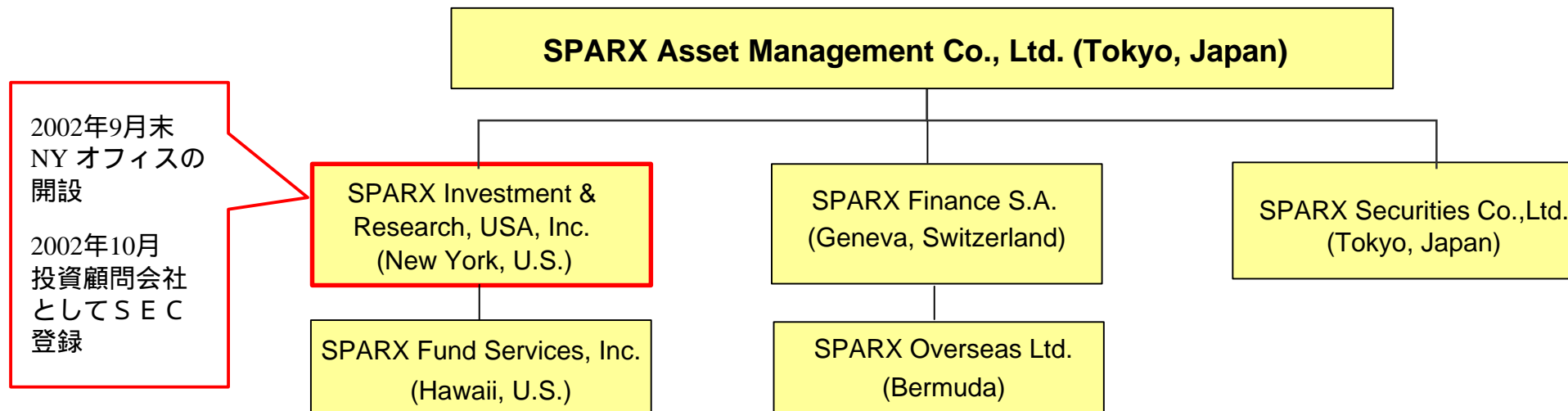
➤ G5諸国の金融資産の総計は、約7,000兆円で、GDPの約3倍。

➤ これらの金融資産はGDPに比べ、遥かに急速な成長が見込まれる。

出所：日本銀行 (1999年)

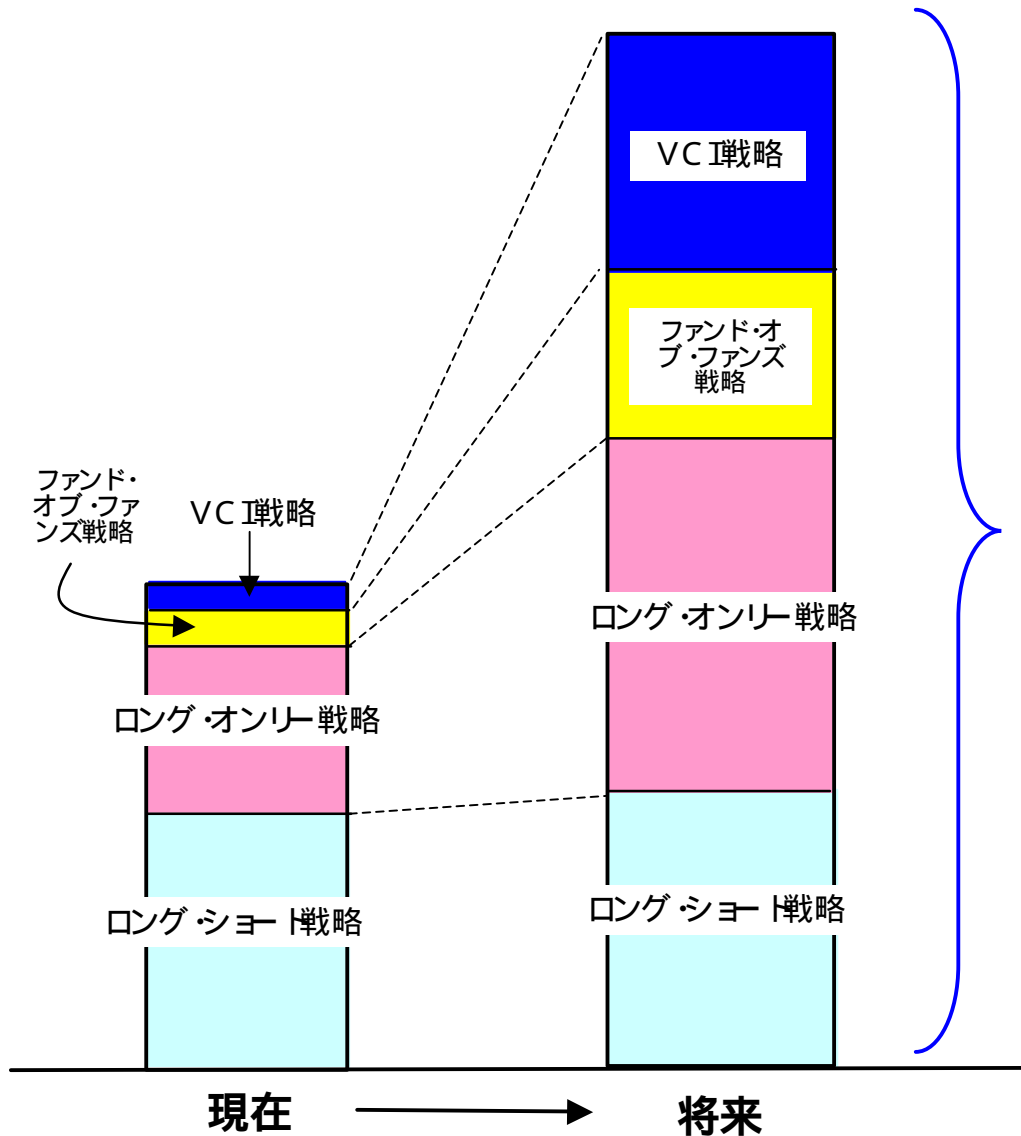


## 日本株運用における世界最強のブランドを構築すること



### SPARXの全ての活動は

- 最高・最良の投資を顧客の為に一つ一つ積み上げること
- スパークス・グループの長期的な成長の成果を当社の投資家へ届けること



## スパークスの強み

1. 日本株投資の独立系運用会社として、世界的に高い評価を受けていること。
2. 全ての運用戦略に関して、グローバルに商品を提供できるノウハウとインフラを持っていること。

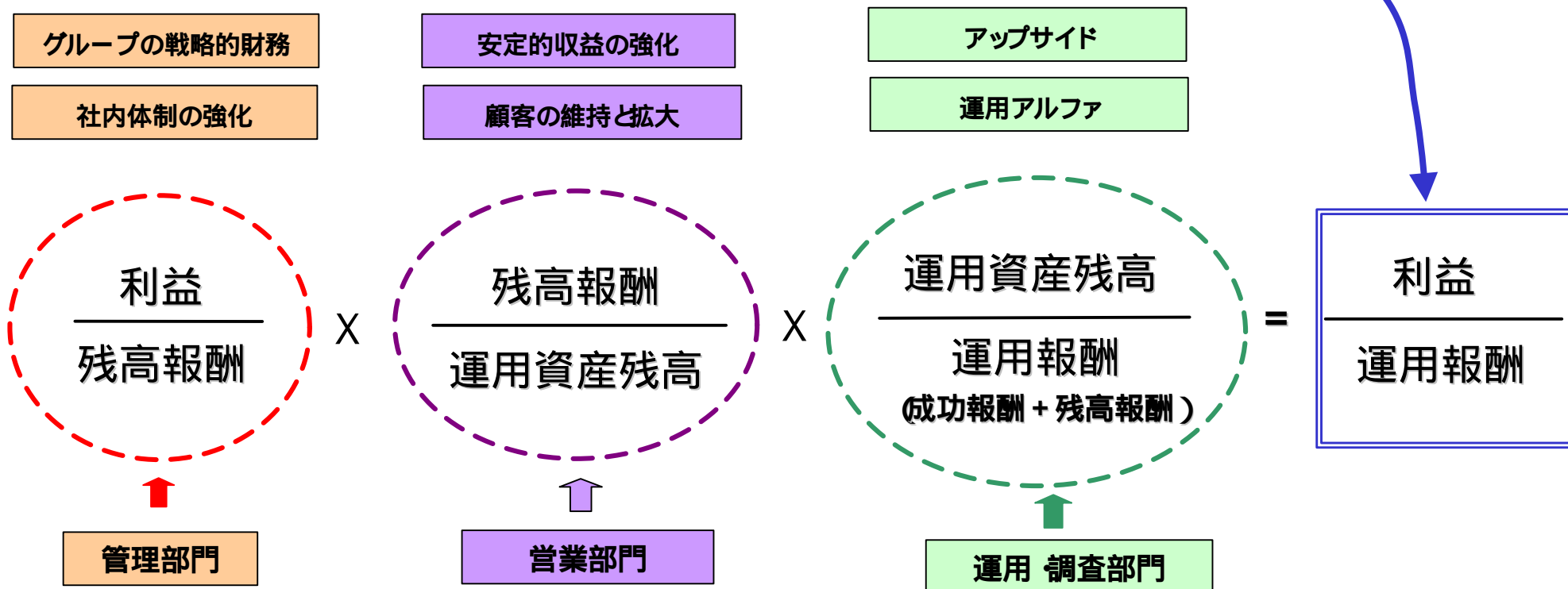


## スパークスの挑戦 :

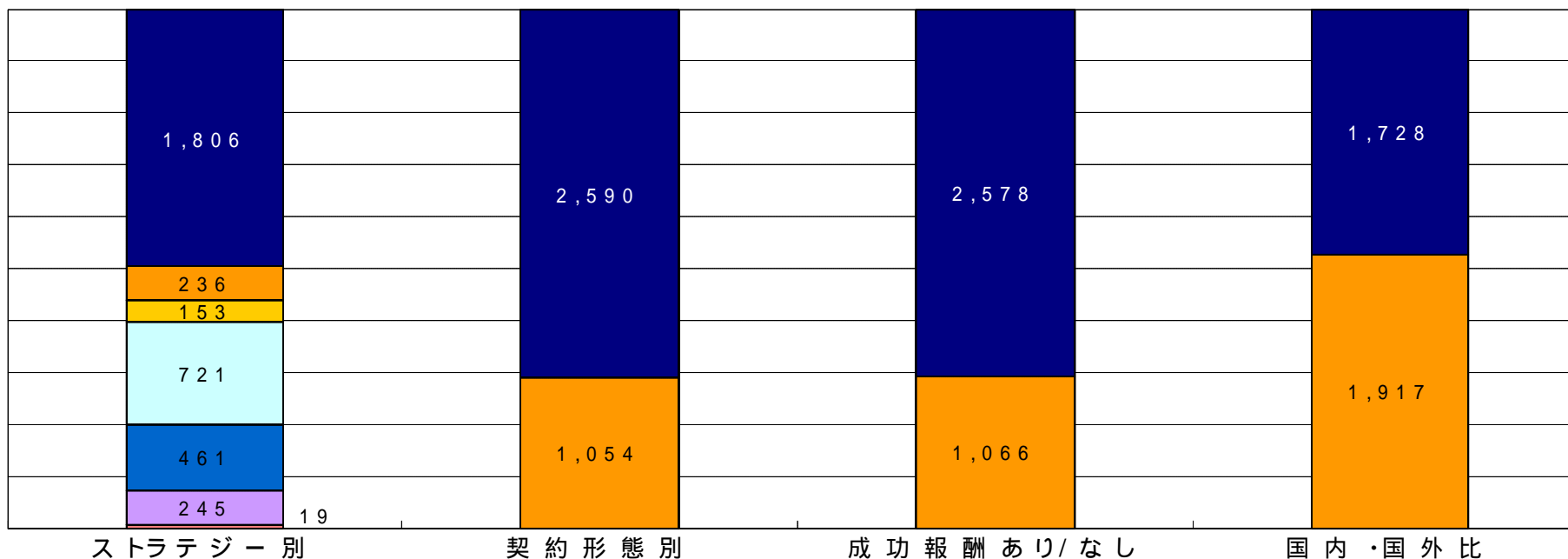
### 日本株世界最強ブランドの構築

- 運用力の維持と研鑽  
運用調査体制の強化
- 長期投資家としての顧客の維持と開拓  
営業体制のグローバル展開
- 社内体制・社内インフラの強化と質の向上

## 当社ビジネスの長期的なビジネス・アプローチ



(注) 上記の公式では、運用資産残高が中長期的に増加し続けることを前提にしている。



戦略別	契約形態別	成功報酬あり/なし	国内・国外比 (顧客属性)
日本株式ロング・ショート投資戦略	1,806 49%	投資顧問	2,590 71%
日本株式集中投資戦略	236 6%	投資信託委託	1,054 29%
ファンド・オブ・ファンズ投資戦略	153 4%		
日本株式一般投資戦略	721 20%		
日本株式中小型投資戦略	461 13%		
バリュー・クリエーション投資戦略	245 7%		
未公開株式投資戦略	19 1%		
<b>合計 (単位:億円)</b>		<b>3,645</b>	

(注1) 運用資産残高の金額については、時価純資産額であり、表示単位未満は切捨てで表示している。ただし、上記表中の%については、合計が100%となるよう、小数点以下を四捨五入の上、調整している。

(注2) 上記の金額は、基準日時点で実際の運用に係る金額のみではなく、コミットメント・ベース等により契約上運用報酬の算定の対象となる金額がある場合は、これを含め表示している。

このレポートは、投資家への情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の有価証券の取引を推奨する目的、または特定の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。数値、情報については、正確性を期すべく、万全の配慮をしておりますが、一部内部資料に基づくものもあり、財務データに関しては未監査のものであります。その正確性、完全性、情報や意見の妥当性等を保証するものでなく、当該データ、意見等を使用した結果についてもなんら補償するものではありません。また、ここに記載された内容が事前連絡なしに変更されることもあります。このレポートの著作権はスパークス・アセットマネジメント投信株式会社に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。